

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	020102030	予算コード	01047110	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	学校行事事業			正規職員数 0.16	国庫支出金 0	有効性	B	学校水泳や合同音楽会、通学バスの運行等、学校行事を支援する。	
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.2	市債 0	効率性	B		
	■法律・政令・省令 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 13,020	妥当性	B		
	教育基本法、学校教育法第33条、学校教育法施行規則第52条、学習指導要領			人件費総額 1,529	一般財源 9,616	受益者負担	該当なし		
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 22,636	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 225			①学校水泳の実施 ②小中学校合同音楽会の開催		
対象				活動指標	R元実績	公的関与	A		
特定の市民		対象数	7289	学校水泳実施校	18.0				
市内小中学生				小中学校合同音楽会	1.0	実施主体・委託化	B		
事業の内容				通学バス運行日数(大木・第一)	191.0	他の事務事業との関連	A		
①学校水泳の実施 ②小中学校合同音楽会の開催 ③通学バスの運行				成果指標	R元実績	透明性	該当なし		
				学校水泳のべ参加者数	14,127.0				
				小中学校合同音楽会参加者数	798.0	財政健全化計画	該当なし		
				通学バス対象者数(大木小・第一小)	100.0				
						財政健全化の取組	該当なし		
事業の目的				コスト指標	R元実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
運動に親しみ、健康の増進及び体力の向上を図る。 音楽を通じて児童生徒の豊かな心、創造力を育む。 通学バスの運行を通じて、通学の安全性・利便性の向上を図る。				参加者一人当たりの経費	1,506.5				